

1 ゴシツ

2 確認試験及び純度試験(1), (2)の項を次のように改める.

3 確認試験

4 (1) 本品の中切0.5 gに水10 mLを加えて激しく振り混ぜ
5 るとき、持続性の微細な泡を生じる.

6 (2) 本品の中切1.0 gにメタノール10 mLを加えて10分間
7 振り混ぜた後、遠心分離し、上澄液を試料溶液とする. この
8 液につき、薄層クロマトグラフィー (2.03) により試験を行
9 う. 試料溶液10 μ Lを薄層クロマトグラフィー用シリカゲル
10 を用いて調製した薄層板にスポットする. 次に酢酸エチル/
11 メタノール/水/酢酸(100)混液(14 : 4 : 1 : 1)を展開溶媒と
12 して約7 cm展開した後、薄層板を風乾する. これに噴霧用4
13 ージメチルアミノベンズアルデヒド試液を均等に噴霧し、
14 105°Cで5分間加熱した後、放冷し、水を噴霧するとき、 R_f
15 値0.5付近に淡赤色～赤橙色のスポットを認める.

16 純度試験

17 (1) 重金属 (1.07) 本品の中切3.0 gをとり、第3法により
18 操作し、試験を行う. 比較液には鉛標準液3.0 mLを加える
19 (10 ppm以下).

20 (2) ヒ素 (1.11) 本品の中切1.0 gをとり、第4法により検
21 液を調製し、試験を行う. ただし、標準色の調製にはヒ素標
22 準液5.0 mLを用いる(5 ppm以下).

23